



大湊小だより

上越市立大湊町小学校

E-mail ohgata-e@jorne.or.jp

令和5年5月26日

創立 150 周年記念チャレンジ運動会、大成功！

- 教育実習の初日だったので、昨日までの子どもたちや学校の取組は全然知りません。しかし、「当日までに、様々な準備や練習をして来たんだなあ」ということがすぐにわかりました。(☆☆さん:教育実習生)
- 私は、赤組の応援団担当でした。なのに、赤組の応援団の動きが変わったことを当日の応援合戦で初めて知りました。子どもたちは、自分たちで意見を出し合い、動きを変えた方が良いと考え、練習して本番に臨んだのです。この行動力に驚くと共に感動しました。(☆☆さん:6年1組担任)
- 運動会は学校の行事なのでしょうが、小学生だけでなく、卒業生や保護者、地域の方々が多く参加されていました。皆さんとの距離がとても近い、温かい運動会でした。「大湊町小学校は、卒業生や保護者、地域の方々から愛されている幸せな学校なんだなあ」と思いました。(☆☆さん他:教育実習生)
- 150 周年記念ということで、聖火リレーの第1走者は地域の方、第2走者は保護者の方でした。また、地域や保護者の方々ที่ジャンケンに出てくださいたり、応援の審査をされたりして、地域と保護者との連携がとてもよくできていることに驚きました。運動会は、子どもたちの競技や応援はもちろんですが、様々な面で大成功だったと思います。(☆☆さん:教育実習生)

20日(土)に行われた、令和5年度 大湊町小学校 150周年記念 チャレンジ運動会へのたくさんのご支援とご声援、ありがとうございました。“我が家のアイドル”、“地域の宝”の子どもたちはいかがだったでしょうか。

学校では、代休明けの23日(火)に、Jチーム(1~6年生8・9名の縦割り班)内で手紙を書き合い、互いの頑張りを認めたり、称えたり、感謝したりしました。それを交換して、一人一人の自己肯定感や自己有用感を高めました。

上記の感想を含め、本運動会のキーワードは右の4つになるかと思います。

「大成功！」とい

えるチャレンジ運動会が終わりました。子どもたちの自信・学びを、今後の教育活動につなげていきたいと思います。

今号は、チャレンジ運動会写真特集号です。

- ☆過程(準備、練習、事後の振り返り)
- ☆主体性(やらされるのではなく、自分たちでよりよく変更)
- ☆連携(卒業生、保護者、地域、学校)
- ☆責任感(会場の全ての人が自分のすべきことをした)



スローガン

なかよく協力し 150周年の
国大運動会を もりあげよう!



↑環境委員会がカタ
カッパを書き入れた
聖火台で勢い良くな
びく火。

↑☆☆後援会長さん
(右)から☆☆PTA 会
長さん(左)へ

↑赤組団長の☆☆さんと白
組団長の☆☆さんが聖火台
に点火



←選手宣誓
会場の皆さん
に宣誓



応援合戦



下学年
150 フィート
(約46m) 走

上学年
150 キュビット
(約68m) 走



全校種目：
戦国ジャンケン



Jチーム種目：運んで つんで わくわく段ボール



低学年種目：仲良し玉入れ



中学年種目：お助け綱引き～150%の力で～



高学年種目：全員リレー



リーダーシップを発揮した5・6年生の委員会活動！ 右上⇒放送：放送委員会、左・中⇒得点集計・表示：図書・保健委員会、右⇒シール渡し：JRC・環境委員会
※写真はありますが、決勝：総務・給食委員会、用具：生活委員会も大活躍